

第 23 回全国水産・海洋系学部等協議会議事要旨

日 時 令和 6 年 6 月 5 日（水）15 時 00 分～16 時 35 分
会 場 東京海洋大学品川キャンパス白鷹館 2 階多目的スペース 1
会長 鹿児島大学水産学部長
幹事 東京海洋大学海洋資源環境学部長
出 席 18 大学・学部
欠 席 3 大学

【開会の辞および議長選出】

幹事校東京海洋大学の宮本海洋資源環境学部長から開会の辞があり、続いて、慣例により幹事校が議長となることについて提案があり、了承された。

【会長挨拶】

会長校鹿児島大学の西水産学部長から挨拶があった。

【出席者紹介】

文部科学省からの来賓有菌文博氏ほか出席者の紹介および挨拶があった。

【文部科学省高等教育局専門教育課講演】

文部科学省高等教育局専門教育課課長補佐有菌文博氏から、配付資料に基づき、我が国を取り巻く現状、第 4 期海洋基本計画、海技人材を取り巻く現状、並びに教育関係共同利用拠点について紹介され、その後質疑応答を行った。

【資料確認】

議長から配付資料および当日のスケジュールの確認がなされた。また議事に先立ち、前回第 22 回協議会の議事要旨の確認を行った。

【協議事項】

1. 令和 5 年度収支決算報告について

会長校鹿児島大学の秋月水産学部事務長から、資料 1 に基づき、令和 5 年度の収支決算報告があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 監査結果について

会長校鹿児島大学の西水産学部長から、資料 2 に基づき、監事校である東京大学の監査を受けたことの説明があった。これを受けて、東京大学大学院農学生命科学研究科高須賀水圏生物科学専攻長から、監査の結果、適正であることを確認した旨の報告があり、審議の結果、監査書が承認された。

3. 令和 6 年度年会費の不徴収について

鹿児島大学西水産学部長から、資料 3 に基づき、令和 6 年度も年会費を徴収しないことの提案があり、審議の結果、承認された。

4. 令和 6 年度予算（案）について

鹿児島大学秋月水産学部事務長から、資料 4 に基づき、令和 6 年度予算案の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。予算書の記載について意見が出され、区分欄は決算書とあわせ項目とすること、収入の部に利息収入を見込むことが提案され、了承された。令和 7 年度予算書作成に反映させることとした。

5. 附属練習船を利用した災害時への対応に関する申合せの改正について

鹿児島大学西水産学部長から、資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

6. 国立大学の附属練習船を活用した大規模災害時支援マニュアルの改正について

鹿児島大学西水産学部長から、資料 6 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

【承合事項】

1. 水産・海洋系高等学校教員の人材育成について

議長から資料 7 に基づき、提案理由説明および事例の紹介があった。その後、各大学の状況および課題について意見交換を行った。

【報告事項】

1. 令和 5 年度全国水産・海洋系学部等協議会練習船等分科会報告について

東京海洋大学附属練習船海鷹丸林船長から、資料 8 に基づき、令和 5 年度の全国水産・海洋系学部等協議会練習船等分科会の報告があった。鹿児島大学西学部長からスターリンクの利用例について情報提供があった。

2. 令和 6 年度第 93 回全国大学水産実験所長会議報告について

三重大学谷生物資源学部事務長から、資料 9 に基づき、令和 6 年度第 93 回全国大学水産実験所長会議の報告があった。

【その他】

1. 次期会長校・幹事校について

議長から、次期会長校は鹿児島大学、同じく幹事校は北里大学となっていることの確認があった。

【閉会の辞】

議長から議事進行の協力について謝辞があり、閉会した。